

# 夏休み！ 読んでみたいこの一冊

## ② 中学年

図書展示

平成 29 年 7 月 14 日(金)～8 月 31 日(木)

神戸市立中央図書館



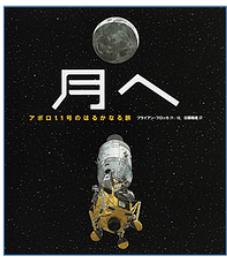
### おおきな木

シェル・シルヴァスタイン作 村上春樹

訳 あすなる書房 2010.9

PV:7200155093 エ(絵本)

あるところに、<sup>いっぽん</sup>一本の木がありました。木は、<sup>ひとりの</sup>ひとりの小さな少年のことが大好きでした。少年も木のことが大好きでした。少年は、毎日木といっしょに遊びました。やがて、少年はだんだん大きくなり、木はひとりぼっちでいることが多くなりました。ある日、大きくなった少年が、木のところへやってきました。



### 月へ：アポロ11号のはるかなる旅

ブライアン・フロッカ作・絵 日暮雅通訳

偕成社 2012.2

PV:7200226610 エ(絵本)

1969年7月16日、アメリカのロケット・アポロ11号が、3人のうちゅう飛行士を乗せて、月へと出発しました。次々とロケットが切りはなされ、4日後、うちゅう飛行士たちは月におり立ちました。この本はその歴史的なできごとをかいた絵本です。はく力のある絵がうちゅうの大きさを感じさせます。



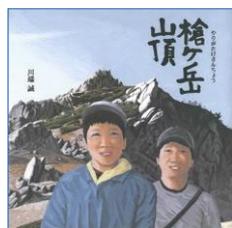
### ねずみのとうさんアナトール

イブ・タイタス文 ポール・ガルドン絵

晴海耕平訳 童話館 1995.2

PV:0005240103 エ(絵本)

ねずみのアナトールは、人間たちが「台所の食べ物を取っていくなんて、ねずみはフランスのはじだ」と話しているのを聞いて、ショックを受けました。ねずみのめいよにかけて、ねずみにしかできないあることを思いつき、チーズ工場にしのびこみました。そして、それは大成功をおさめました！！



### 槍ヶ岳山頂

川端誠作

BL 出版 2014.2

PV:7200368359 エ(絵本)

小学5年生のぼくは、お父さんといっしょに槍ヶ岳に登りました。燕岳から大天井岳、赤岩岳をこえ、きつい登り下りやハシゴ場が続きます。雨が強く、ガスで景色が見えなくなり、「来るんじゃないかった」と思ったそんな時、槍ヶ岳がおおいかぶさるようにそびえて見えました。山頂からは、北アルプスの山々を360度見わたすことができました。



### さかさ町

F.エマーソン・アンドリュース作 ルイス・

スロボドキン絵 小宮由訳 岩波書店

2015.12

PV:7200468311 Yアン

リッキーとアンは、<sup>きしゃ</sup>汽車に乗っておじいちゃんの家に向かうと中、「さかさ町」にたどり着きます。この町では全てがさかさまで、建物やかんばんがひっくり返っています。レストランで食べるのはデザートから。働くのは子どもで、お年よりは遊びます。学校は休みの日だけで、「わすれる」ための勉強をしていました。



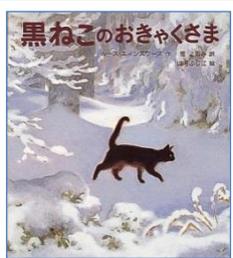
### パパはステキな男のおばさん

石井睦美文 あおきひろえ絵

BL 出版 2011.2

PV:7200176338 Yイン

わたしのうちでは、ママが会社で働いて、パパが家の仕事をしています。そんなパパのことをみなみちゃんが、「おばさんみたい」って言ったのです。それを聞いて、他の友だちが笑いました。どうして、会社に行くのはお父さん、家にいるのはお母さんって、決めるの？



### 黒ねこのおきやくさま

ルース・エインズワース作

荒このみ訳 山内ふじ江絵

福音館書店 1999.10

PV:6000246528 Yエイ

むかし、一人のまずいおじいさんがいました。おじいさんの楽しみは、土曜のばんに、おいしい肉とミルクにひたしたパンを食べること。ある土曜の雨のばん、やってきたのはやせた黒ねこ。おじいさんは、とっておいたごちそうをねこにやり、残り少ないまきをたいてあたためてやりました。



### 火曜日のごちそうはヒキガエル

ラッセル・E.エリクソン作 ローレンス・ディ・フィオリ絵 佐藤涼子訳 評論社  
2008.2 PV:7200031466 Y エリ

ヒキガエルのウォートンは、雪の野原でミズクにつかまってしまいました。ミズクはウォートンを6日後の火曜日、たんじょう日のごちそうにするといいのです。それまで二人は、いっしょにくらすことになるのですが、食べられる運命のウォートンが、のんきにも、お茶を飲みながら、気むずかし屋のミズクを笑わせます。



### 世界でいちばんやかましい音

ベンジャミン・エルキン作 松岡享子訳 太田大八絵 こぐま社  
1999.3 PV:6000216551 Y エル

ガヤガヤという都は、世界で一番やかましい町です。人々は、やかましい音をじまんに思っていました。この都の王子がたんじょう日のおくりものに望んだのは、「世界でいちばんやかましい音が聞きたい」というものでした。王子のたんじょう日に聞いた音とは？



### ジジのエジプト旅行

ラッセル・オスファテール作 ダニエル遠藤みのり訳 風川恭子絵 文研出版  
2010.11 PV:7200166183 Y オス

ジジは、夏休みに旅行の予定がなかったのに、クラスみんなの前で「エジプトに行く」と、うそをついてしまいました。おまけに、エジプト旅行についてクラスで発表することに。ライバルのモーに助けられ、びじゅつ館や動物園で写真をとったり勉強したり、ジジの夏休みは、思ったより楽しくなりました。



### がんばれヘンリーくん(改訂新版)

ベバリー・クリアー作 ルイス・ダーリング絵 松岡享子訳 学研 2007.6  
PV:7100026417 Y クリ

ある日、やせこけた犬を拾った小学3年生のヘンリーくんは、どうにかして犬を家まで連れて帰ろうとします。でも、バスの運転手さんに、犬はだめとことわられ、それなら箱に入れて乗ってしまおうとするのですが…。ヘンリーくんと犬のアバラーの周りでは、次々とゆかいなできごとが起こります。



### ひかる! (1)

後藤竜二作 スカイエマ絵  
そうえん社 2008.7  
PV:7200049739 Y ゴト

ひかるは小学4年生です。せいぎ感が強くて、負けずぎらい、何にでも全力でぶつかっていきます。女の子たちのグループとは、仲良くしていません。ひかるは「全校ドッジボール大会に優勝する」とせん言しますが、クラスのだれも練習に出てこないのです。



### うさぎのラジオ

島村木綿子作 いたやさとし絵  
国土社 2011.11  
PV:7200218320 Y シマ

うさぎの月丸の耳から、小さなさいころのような黒い箱が落ちました。つまんでみると、かすかな音がします。耳をすますと、それはうさぎ向けのラジオ番組でした。ちなみはうさぎのラジオを聞くのが楽しみになりました。ある日、ラジオから、重大なニュースが聞こえてきました。



### バレエをおどりたかった馬

H・ストルテンベルグ作 菱木晃子訳 さとうあや絵 福音館書店 1999.10  
PV:6000248392 Y スト

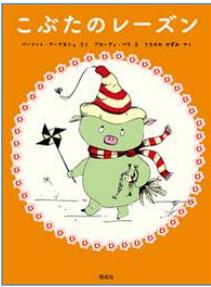
初めてバレエを見た馬は、自分もあんな風におどってみたいと、町のバレエ学校へ入学しました。4本足の馬は、なかなか人間のようによくおどることができません。でも、馬はあきらめません。下宿先のグレーネさんたちのおうえんも受けてたくさん練習します。そして、とうとう…。



### ネコのタクシー

南部和也さく さとうあやえ  
福音館書店 2001.5  
PV:7000021788 Y ナン

足の速さがじまんのねこのトムは、タクシー運転手のランスさんのかいねこになりました。ある日、ランスさんがけがをしてしまいました。働けなくなったランスさんにかわって、トムは、ねこのためのタクシー「ネコのタクシー」を始めました。このタクシー、なかなかひょうばんがよいのです。



### こぶたのレーズン

バーリント・アーグネシュサク ブローディ・ベラエ うちかわかずみやく 偕成社

2012.6 PV:7200248120 Y バー

こびとのマノーはかぼちゃの家に住んでいます。そこへ、小さなみどりのこぶたがやってきました。名前はレーズン。「おふろに入りたくない」「人形をかさない」「ニンジンちょうだい」と、レーズンがいくらわがままを言っても、マノーは、やさしくあたたかく、それにこたえてあげました。



### 消えた少年のひみつ

ドリー・ヒルスタッド・バトラー作 もりうちすみこ訳 うしろだなぎさ絵 国土社

2012.5 PV:7200245672 Y バト

おれは犬のキング。新しいかいぬしにはバディとよばれている。ただの犬と思っでもらってはこまる。元のかいぬしケーラといっしょに、たくさんんじけんをかいつつしてきたのだ。そのケーラとパパとがゆくえ不明になった。コナーの家族に引き取られておれは、ワンワンネットワークで、さっそくケーラたちのそうさを開始した。



### ちょっとだけ弟だった幸太のこと

東多江子作 宮尾和孝絵

そうえん社 2010.11

PV:7200164973 Y ヒガ

りょうたの家で、すて犬をあずかることになりました。新しいかいぬしが見つかるまでのボランティアです。すてられていた犬は人になれるのに時間がかかりましたが、りょうたと犬はとても仲良くなりました。やがてかいぬしが見つかった時、りょうたは犬とはなれたくないと思いました。



### うさぎの庭

広瀬寿子作 高橋和枝絵

あかね書房 2010.11

PV:7200167391 Y ヒロ

内気な修は、自分の気持ちがあまく話せません。何でも話すことができるのは、うさぎのチイ子にだけ。そんな修が、近所の洋館に住むひとりぐらしのおばあさんに出会い、絵画教室の先生だったおばあさんに心を開いていきます。そして修は、病気になったおばあさんのために勇気をふりしぼるのです。



### ぺちゃんこスタンレー

ジェフ・ブラウン文 トミー・ウンゲラー絵 さくまゆみこ訳 あすなろ書房

1998.12 PV:6000203599 Y ブラ

ある朝、スタンレーはたおれた大きな板の下じきになって、ぺちゃんこになってしまいました。あつさ3.1cmって、信じられる？かぎのかかったドアの下からへやへ入ることができるし、外国に行くときは、大きなふうとうに入れて送ってもらうことだってできるんだ。でも、やっぱりみんなと同じ体にもどりたい。



### ミリー・モリー・マンデーのおはなし

ジョイス・L.ブリスリーサク

上條由美子やく 菊池恭子え

福音館書店 1991.9

PV:0005137010 Y ブリ

みんなに「ミリー・モリー・マンデー」とよばれる、小さな女の子がいました。いっしょにくらしているのは、お父さんとお母さん、おじいちゃんとおばあちゃん、おじさんとおばさん。ミリー・モリー・マンデーのくらしの中で起こる12のできごとがお話になっています。

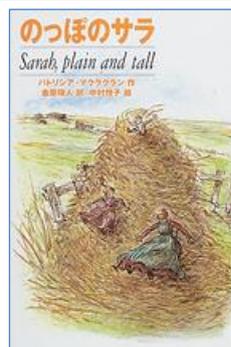


### どうなっちゃってるの!? クレメンティン

サラ・ペニーパッカー作 マーラ・フレイジ一絵 前沢明枝訳 ほるぷ出版 2008.5

PV:7200042684 Y ペニ

クレメンティンは元気いっぱい女の子。校長室によくよばれます。今回は、ロングヘアーの友だちのかみの毛を、耳の横だけ短く切ってあげ、真っ赤にそめてあげたから。友だちのお母さんはおこっているけど、クレメンティンは大まじめ。なぜかって？ちゃんといふんがあるんです。



### のっほのサラ

パトリシア・マクラ克蘭作 金原瑞人訳 中村悦子絵 徳間書店 2003.9

PV:7000165110 Y マク

アメリカの大草原で、アンナはパパと弟のケイレブとくらしています。ママはケイレブを生んですぐに死んでしまいました。そんなアンナたちの家に、パパのおくさんとしてサラがやってきました。サラはのっほで、自分のことをぶさいくなんで言うのですが、アンナたちはサラのことが大好きになりました。



### くしゃみくしゃみ天のめぐみ

松岡享子作 寺島龍一画

福音館書店 1968.8

PV:0005081813 Y マツ

昔々、山に囲まれた小さな村に、牛や馬をふき飛ばしてしまうほどのくしゃみをするおっかあど、「はくしょん」というなまへの息子がいました。「はくしょん」はわかものになり、家を出ることにしました。「はくしょん」はおっかあのかくしゃみで、遠くの山のそのまたむこうまで飛ばしてもらおうのですが…。



### しっばいにかんぱい!

宮川ひろ作 小泉み子絵

童心社 2008.9

PV:7200058588 Y ミヤ

運動会で6年1組のリレーのアンカーをまかされたおねえちゃん。1着でゴールしたのに、バトンパスのしっばいで失くさってしまっただけ。おちこむおねえちゃんに、ぼくはどうすればいいのかわからなかった。そんなときおじいちゃんから電話が…。だれだっけ失敗するんだね。



### 世界一の三人きょうだい

グードルン・メプス作 はたさわゆうこ訳

山西ゲンイチ絵 徳間書店 2016.7

PV:7200495117 Y メブ

両親がおばあちゃんのひっこしを手伝うことになり、小学3年生のマキシとまだ

赤ちゃんの弟レオンは、はなれた町に住んでいる大学生のお兄ちゃんトミーのところへお越しになりました。きょうだいだけでお越しのはじめて。さまざまなトラブルが起こりますが、3人力をあわせてかいけつしていきます。



### とべ! 人工尾びれのイルカ「フジ」

真鍋和子文

佼成出版社 2006.9

PV:7000360266 48

沖縄の水族館に「フジ」というイルカがいます。フジは病気で尾びれをなくし、泳げなくなりました。一日中ただう

ているだけのフジを助けようと、人工の尾びれを作るプロジェクトができました。世界初の試みです。イルカに人工の尾びれをつけるなんて、それはそれはむずかしいことでした。



### つくしちゃん とすぎなさん

まはら三桃作 陣崎草子絵

講談社 2015.10

PV:7200460987 Y マハ

つくしちゃんは学校からの帰り道、「魔女の家」の前でなわとびを落として

しまいました。「魔女」というのはすぎなさんというおばあさんで、庭でたくさん植物を育てています。なわとびを取りに行ったつくしちゃんは、すぎなさんが「魔女」ではないことがわかり、すぐに仲良しになりました。



### オリバー、世界を変える!

クラウディア・ミルズ作 渋谷弘子訳

菅野博子絵 さ・え・ら書房 2010.12

PV:7200168462 Y ミル

オリバーのお父さんとお母さんはちょっとかぼ。宿題だって二人だけでやっちゃうし、あぶないことは何にもさせてもらえない。オリバーも、それがふつうになってしまっていたのでした。けれども、理科のじゆぎょうで「冥王星」のことを知ってから、オリバーは変わっていくのです。



### きつねものがたり

ヨセフ・ラダサク・エ うちだりさこやく

福音館書店 1966.6

PV:0000568651 Y ラダ

子ぎつねが、森番に拾われました。森番の子どもたちは、この子ぎつね

に、いろいろなことを教えました。子ぎつねは、たいへんかしこい子ぎつねでしたので、いつのまにか、人間の言葉も、二本足で歩くことも覚えてしまいました。ある日、きつねは森番のところを出ていくことを決心しました。



### 動物のおじいさん、動物のおばあさん

高岡昌江文 すがわらけいこ絵

学研教育出版 2014.9

PV:7200401245 48

動物園の動物はどんなふうになつてくるのか、7頭の動物がしょうかいされています。カバのバシチャンさんは51歳。弱った足は一度曲げるとのばせないで、プール以外は立ったまま。

からだおもちにならないよう、食事少く動物が気持ちよくながい長生きできるように、しいく員さんが心を配っています。